# 21 返読文字・再読文字

問1　次の各文に使われている返読文字を（　　）内の数だけ抜き出せ。（1点×8）

①　少㆑ナク 兵　食　ク。（１）

［　　　］

②　富メバ　チ　多㆑シ　事。（１）

［　　　］

③　ヅ　㆑リ　　始メヨ。（１）

［　　　］

④　一　寸ノ　光　陰　㆑　可㆑カラ　軽ンズ。（２）

［　　　］［　　　］

⑤　少　年　易㆑ク　老イ　学　難㆑シ　成リ。（２）

［　　　］［　　　］

⑥　　　学　者ハ　㆑ニス　ノ。（１）

問2　次の文に使われている再読文字を〔　　〕内に抜き出し、各文を書き下し文にせよ。（抜き出し1点×5、書き下し1点×5）

①　人　未㆑ダ　来タラ。　　　　　　　〔　　　〕

［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

②　彼　将㆑ニ　来タラント。　　　　　 〔　　　〕

［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

③　当㆑ニシ　惜㆓シム　寸　陰㆒ヲ。　　　〔　　　〕

［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

④　㆑ラクシ　尽㆑クス　歓ヲ。　　　　〔　　　〕

［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

⑤　過ギタルハ　猶㆑ホシ　不㆑ルガ　及バ。 〔　　　〕

［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

問3　次の漢文の書き下し文を書き、口語訳の空欄を埋めよ。（①２点×２、②・③完答で各3点×4）

①　㆑ザレバ　法ニ　不㆑　言ハ。

《書き下し文》［　　　　　　　　　　　　　　　　　］

《口語訳》　　きまりに合って［　　　　　　　　　　］。

②　有㆘リ　朋　自㆓リ　遠　方㆒　来㆖タル。

《書き下し文》［　　　　　　　　　　　　　　　　　］

《口語訳》　　［　　　　］が遠くから［　　　　　　］。

③　己ノ　所㆑ハ　不㆑ル　欲セ、勿㆑カレ　施㆓スコト　於　人㆒ニ。

《書き下し文》［　　　　　　　　　　　　　　　　　］

《口語訳》　　自分が［　　　　　　　　］ことは、人に［　　　　　　　　　］。

問4　次の漢文の書き下し文を書き、口語訳の空欄を埋めよ。（①2点×2、②・③完答で各3点×4）

①　仁　者ハ　宜㆑シクシ　在㆓ル　高　位㆒ニ。

《書き下し文》［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

《口語訳》　　仁徳を備えた人は［　　　　　　　　　　　　　］。

②　応㆑ニシ　憐㆓レム　白　頭　翁㆒ヲ。

《書き下し文》［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

《口語訳》　　［　　　　］白髪の老人を［　　　　　　　　　］。

③　未㆑ダル　聞㆓カ　好㆑ム　学ヲ　者㆒ヲ　也。

《書き下し文》［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

《口語訳》　　［　　　　］学問を好む者を［　　　　　　　　］。

練習問題　〈故事成語２〉

次の意味を後から選べ。

①　　　　（　　　）

②　が　　（　　　）

③　の　　（　　　）

④　の　　（　　　）

ア　幼い時からの友人。

イ　人生の幸・不幸は予測できないこと。

ウ　大勢の男性の中にただ一人いる女性をさす。

エ　決死の覚悟で事に当たること。

【解答】

問1　①少　　②多　　③従　　④不・可　　⑤易・難　　⑥為

問2

①　未／人未だ来たらず。

②　将／彼将に来たらんとす。

③　当／当に寸陰を惜しむべし。

④　須／須らく歓を尽くすべし。

⑤　猶／過ぎたるは猶ほ及ばざるがごとし。

問3

①《書き下し文》法に非ざれば言はず。

《口語訳》（きまりに合って）いなければ言わない（。）

②《書き下し文》朋遠方より来たる有り。

《口語訳》友達（が遠くから）やって来る（。）

③《書き下し文》己の欲せざる所は、人に施すこと勿かれ。

《口語訳》（自分が）してほしくない（ことは、人に）してはならない（。）

問4

①《書き下し文》仁者は宜しく高位に在るべし。

《口語訳》（仁徳を備えた人は）高い位にいるほうがよい（。）

②《書き下し文》応に白頭翁を憐れむべし。

《口語訳》きっと（白髪の老人を）憐れむだろう（。）

③《書き下し文》未だ学を好む者を聞かざるなり。

《口語訳》まだ（学問を好む者を）聞いたことがない（。）

【練習問題解答】

①ウ　　②イ　　③ア　　④エ